



# かくれた地域のたからを探しに 北条「大まちあるき」実施される

中越地震、中越沖地震と相次いで被災した北条の復興まちづくりを考える上で「まちのたからもの」を発見し活かしていこうというワークショップが五月十八日(日)に行われました。コミュニティセンターの呼びかけに北条地域だけでなく市外からも多くの人達の参加があり、北条の復興を応援して頂いています。  
埋もれた地域財の発見・



こんな洞窟、知っていますか？

活用を目的とした「北条大まち歩き」に百名以上の参加があり、二十一の町内を十二のブロックに分けて、みんなで歩きました。



大角間入り口の石橋と滝 (一説では、検校はこの滝つぼで遊んで目を悪くしたとか)

若い人の多くが「同じ北条に居てはじめてこんな面白い所があるのを知った」「こんなにいい滝発見」「えっ、ちぢみ街道なんて古道があったの」と地域を見直しました。  
昼過ぎにコミセンに戻り、「暖暖」スタッフから

北条地区  
コミュニティ  
振興協議会  
TEL25-3355

まじま しのすけ

真心こもった贈いをして頂き疲れも吹っ飛びました。午後は、午前中に取材・発掘した素材を模造紙上に書き込んでいきます。これが大変で楽しい作業でした。



庭山グループの発表。真剣です

グループごとに個性豊かな「マップ」ができあがり、各グループがこれまた楽しく発表を行いました。

商標登録出願中

## 「しんいなす」を地域の特産品に！

コミュニティ振興協議会長 江尻 東磨

昨秋、東京から来柏された薬膳料理の先生が当地で採れた「緑茄子」に感動し、早速、東京の高級料理店に紹介。試作の結果「使える！」という調理長の反応に、即、上京し、東京を市場にした販路の可能性を探ってまいりました。

五月中旬、十一名の生産農家を選定し、計五百本の苗を植えました。

併せて、この茄子を地域ブランドとしての価値を高め、産業競争に打ち勝つために「つららなす」と命名し、商標登録を出願しました。何もなければ九月ころに登録される予定です。

今年度は生産・加工・保存技術の習得、成分分析とその活用等、全てに試行の年になります。これらに関する経費は復興基金を活用させていただきます。

米以外の特産品のない北条に、この「つららなす」が地域活性化の一助と成り得るようがんばりたいと思いますので、地域の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

米以外の特産品のない北条に、この「つららなす」が地域活性化の一助と成り得るようがんばりたいと思いますので、地域の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

## 第36回地区民親睦体育祭

〈日時〉 6月8日(日)  
午前9時 開会式  
〈会場〉 北条中学校グラウンド

- ◆ 雨天中止
- ◆ 詳しくは配布のプログラムをご覧ください。



競技に出る人も  
応援の人も  
みんなで楽しい体育祭

一緒に行こて  
ね。とばんた  
っていいさ

